

北陸地方整備局
記者発表

発表日時	平成18年2月3日
------	-----------

平成17年度補正予算

記者発表資料

北陸地方整備局

<http://www.hrr.mlit.go.jp/>

取扱	平成17年度補正予算成立後解禁
----	-----------------

問い合わせ先			
電話：025-280-8880（代表）			
総括			
	企画部	企画課長	おおくま 大儀（内線3151）
一括配分関係			
	総務部	会計課長	おおぼ 大場（内線2411）
都市・住宅関係			
	建政部	都市・住宅整備課長	はた 畑（内線6161）
治水関係			
	（直轄）河川部	河川計画課長	ひらやま 平山（内線3611）
	（補助）	地域河川課長	ふじた 藤田（内線3811）
道路関係			
	（直轄）道路部	道路計画課長	なかまえ 中前（内線4211）
	（補助）	地域道路課長	ながもり 長森（内線4611）
港湾空港関係			
	港湾空港部	港湾計画課長	なかもと 中本（内線6241）
官庁営繕関係			
	営繕部	計画課長	おその 尾菌（内線5151）

<p>同時発表記者クラブ 新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、富山県政記者クラブ、石川県庁記者クラブ、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ、長野市政記者クラブ、高山記者クラブ、福井県政記者クラブ、長岡市政記者会、上越記者クラブ</p>
--

I 平成17年度補正予算の概要

平成17年度の国土交通省関係補正予算については、平成17年に発生した台風等による被害の早期復旧のための災害復旧費に加え、再度災害防止、緊急震災及び公共交通の安全確保並びに安全上問題のある建築物及びアスベスト対策として一般公共事業費等予算が計上されたところです。

北陸地方整備局管内においては、一般公共事業費等予算として、**台風・豪雨、地震等による災害の防止のために実施すべき事業の推進**、公共建築物のアスベスト対策など、**約125億円**が配分されました。これにより、災害に強い、安全・安心な北陸の地域づくりを進め、地域の発展の基盤づくりを目指します。

また、公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため、事業の平準化を推進することとし、ゼロ国債* **約435億円**が配分されています。

一般公共事業費等	約	124.55億円	(内、直轄97.58、補助26.97)
<u>ゼロ国債</u>	約	434.66億円	(内、直轄263.89、補助170.77)
計	約	559.21億円	(内、直轄361.47、補助197.74)

※：ゼロ国債とは、債務負担が次年度以降にわたるもので、当該年度中の国費の支出がゼロの国庫債務負担行為のこと。

注) 災害復旧費については、査定中のため額が確定されておきませんので、今回の発表資料には含まれておりません。

Ⅱ 平成17年度補正予算表

1 総括表

(単位:百万円)

区 分	当初予算	補正合計	一般公共事業費等		ゼロ国債		
			うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	うち 一括配分	
治水関係	113,195	17,051	819	5,430	0	11,621	819
直轄	62,683	13,667	99	5,430	0	8,237	99
補助	50,511	3,384	720	0	0	3,384	720
海岸関係	10,554	3,596	880	929	20	2,667	860
直轄	3,740	1,499	0	780	0	719	0
補助	6,814	2,097	880	149	20	1,948	860
道路関係	146,032	14,826	2,616	3,266	766	11,560	1,850
直轄	67,705	12,330	1,300	2,700	280	9,630	1,020
補助	78,327	2,496	1,316	566	486	1,930	830
港湾関係	29,481	4,802	775	0	0	4,802	775
直轄	19,905	1,860	0	0	0	1,860	0
補助	9,576	2,942	775	0	0	2,942	775
空港関係	191	0	0	0	0	0	0
直轄	191	0	0	0	0	0	0
住宅対策関係	10,279	1,552	400	1,172	20	380	380
補助	10,279	1,552	400	1,172	20	380	380
市街地整備関係	25,091	600	0	0	0	600	0
補助	25,091	600	0	0	0	600	0
道路環境整備関係	74,991	6,153	163	470	0	5,683	163
直轄	31,297	5,343	123	0	0	5,343	123
補助	43,694	810	40	470	0	340	40
都市水環境整備関係	3,351	66	66	0	0	66	66
直轄	2,045	66	66	0	0	66	66
補助	1,306	0	0	0	0	0	0
下水道関係	107,722	5,379	5,379	340	340	5,039	5,039
補助	107,722	5,379	5,379	340	340	5,039	5,039
都市公園関係	9,567	1,048	434	0	0	1,048	434
直轄	1,664	534	0	0	0	534	0
補助	7,903	514	434	0	0	514	434
官庁営繕関係	2,066	848	848	848	848	0	0
直轄	2,066	848	848	848	848	0	0
合計	532,519	55,921	12,380	12,455	1,994	43,466	10,386
直轄	191,296	36,147	2,436	9,758	1,128	26,389	1,308
補助	341,223	19,774	9,944	2,697	866	17,077	9,078

※端数処理のため、合計が合わない場合がある。

2 補助事業県別予算表

(単位：百万円)

県別	当初予算	補正合計	一般公共事業費等		ゼロ国債		
			うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	
新潟県	176,742	12,116	6,813	966	320	11,150	6,493
富山県	76,389	3,292	1,464	795	60	2,497	1,404
石川県	86,468	4,366	1,667	936	486	3,430	1,181
福井県	1,625	0	0	0	0	0	0
合計	341,223	19,774	9,944	2,697	866	17,077	9,078

※福井県は港湾事業のみ

※端数処理のため、合計が合わない場合がある。

3 一般公共事業等目的別内訳

(単位：百万円)

区分	一般公共事業等								
	災害対策		アスベスト対策		構造計算書		計		
	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分	うち一括配分		
直轄事業	9,018	388	740	740	—	—	9,758	1,128	
補助事業	1,185	506	1,492	340	20	20	2,697	866	
県補助 別内 事業	新潟県	147	20	799	280	20	20	966	320
	富山県	252	0	543	60	0	0	795	60
	石川県	786	486	150	0	0	0	936	486
	福井県	0	0	0	0	0	0	0	0

※福井県は港湾事業のみ

※端数処理のため、合計が合わない場合がある。

Ⅲ 主要事業の概要

【治水関係】

- 信濃川下流
 - ・信濃川下流の緊急治水対策
平成16年7月の新潟・福島豪雨出水対応として、直接被害のあった支川刈谷田川、五十嵐川（県管理河川）の改良復旧による流量増加に対し、その受け皿確保として整備を進めている本川の信濃川下流堤防の整備を促進し、上下流一貫した緊急治水対策「河川災害復旧等関連緊急事業」を推進します。・・・P12参照
(新潟県新潟市、田上町、三条市)

- 信濃川下流（砂防）
 - ・信濃川水系芋川における砂防事業の推進
新潟県中越地震により流域内に多数の大規模崩壊が発生し河道内に大量の不安定土砂が堆積している芋川において、下流の竜光集落を保全するため、災害関連緊急事業と併せて遊砂土工等の整備を推進します。・・・P13参照
(新潟県魚沼市)

- 神通川
 - ・神通川河川改修事業
平成16年10月の台風23号出水で危険水位を超過した神通川において、洪水を安全に流すため、下流部の河道掘削を推進します。
(富山県富山市)

- 庄川
 - ・庄川弱小堤防対策の推進
平成16年10月の台風23号出水により既往最大洪水を記録し、沿川で避難勧告が発令された庄川において、洪水を安全に流すため、射水市庄西地区の築堤整備を推進します。・・・P14参照
(富山県射水市)

- 常願寺川（砂防）
 - ・有峰山腹工の整備推進 [ゼロ国]
数多くの大規模崩壊地を有し、多量の不安定土砂が残っている立山カルデラ内の有峰地先において、下流域への土砂流出防止を図るため、補正予算の投入により山腹工の整備を推進します。
(富山県富山市)

- 下新川海岸
 - ・下新川海岸侵食対策事業
冬季風浪等により海岸侵食の著しい下新川海岸において、亀裂等の発生により老朽化が著しく進行している入善町吉原地先の直立堤防について、波浪による海岸侵食並びに施設倒壊による被害を防止するため、緩傾斜堤防へ施設の改築を実施します。
(富山県入善町)

○梯川

・梯川河川改修事業

^{かけはしがわ}梯川の洪水を安全に流すため、重点改修区間（前川合流点～鍋谷川合流点間）の引堤改修を推進します。・P15参照（石川県小松市）

○手取川（砂防）

・無人化施工による別当谷砂防えん堤群の整備推進

平成16年5月に大規模な土石流によって砂防えん堤に大きな被害が生じた別当谷において、河床洗掘を受けて不安定となった砂防えん堤のうち、緊急度の高い箇所について、災害復旧事業と併せて補正予算の投入により先端技術である完全無人化工法によるえん堤整備を推進します。（石川県白山市）

・無人化施工による柳谷上流砂防えん堤群の整備推進 [ゼロ国]

白山の荒廃地対策として整備中の柳谷上流砂防えん堤群の工事箇所については、急峻で土石流や落石の危険性が大きいため、補正予算の投入により先端技術である完全無人化工法によるえん堤整備を推進します。（石川県白山市）

○石川海岸

・小松工区の整備促進

冬季風浪等により海岸侵食の著しい石川海岸において、侵食対策として平成16年度に新規着手した小松工区の人工リーフについて、補正予算の投入により、事業の進捗を図ります。（石川県小松市）

○^{いいで}飯豊山系（砂防）

・玉川第1号砂防えん堤の整備推進 [ゼロ国]

荒川左支川玉川に設置されている砂防えん堤で唯一魚道が整備されていない玉川第1号砂防えん堤において、補正予算の投入により魚類の遡上障害を解消するための魚道工の整備を推進します。（山形県小国町）

○姫川（砂防）

・南股第2号床固工の整備推進 [ゼロ国]

平成17年7月出水により既設床固工下流の河床低下が進行した松川左支川南股において、補正予算の投入により魚類の遡上障害を解消するための魚道工の整備を推進します。（長野県白馬村）

- 神通川（砂防）
- ・岩坪谷第4号砂防えん堤の整備推進 [ゼロ国]
火山性堆積物により脆弱で崩壊が著しく、河道内に大量の不安定土砂が堆積している岩坪谷において、下流域への土砂流出防止のため補正予算の投入により岩坪谷第4号砂防えん堤の整備を推進します。（岐阜県高山市）

【道路関係】

- 一般国道8号
- ・^{おやしらす}親不知防災の整備推進
親不知防災は、^{いといがわ}糸魚川市における一般国道8号の事前通行規制区間の規制緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している防災工事を円滑に推進し、早期の通行規制緩和を目指します。・・・P16参照（新潟県^{いといがわ}糸魚川市）
- 一般国道49号
- ・^{あがの}阿賀野バイパス（^{やすだ}安田バイパス）の整備推進 [ゼロ国]
安田バイパスは、^{あがの}阿賀野市安田地内における一般国道49号の交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している舗装工事を円滑に推進し、平成18年内に阿賀野市^{じしや}寺社地区L=1.3kmについて、暫定2車線で供用を開始する予定です。これにより安田バイパスは全線供用します。（新潟県^{あがの}阿賀野市）
- 一般国道8号
- ・^{にいがたおほし}新潟大橋震災対策事業の整備推進
新潟大橋震災対策事業は、一般国道8号新潟バイパス新潟大橋の耐震補強を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している耐震補強工事を円滑に推進し、早期の耐震性の向上を図ります。・・・P19参照（新潟県新潟市）
- 一般国道8号
- ・^{ほなみ}穂波電線共同溝の完成 [ゼロ国]
穂波電線共同溝は、^{かしわぎしほなみ}柏崎市穂波地内における都市景観や防災性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保等を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している工事を円滑に推進し、平成18年度内の完成を目指します。（新潟県^{かしわぎ}柏崎市）
- 一般国道8号
- ・^{ひめかわ}姫川大橋他2橋震災対策事業の整備推進 [ゼロ国]
姫川大橋他2橋震災対策事業は、^{いといがわ}糸魚川市及び^{じょうまつ}上越市における一般国道8号の姫川大橋他2橋の耐震補強を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している耐震補強工事を円滑に推進し、早期の耐震性の向上を図ります。・・・P20参照（新潟県^{いといがわ}糸魚川市、^{じょうまつ}上越市）

- 一般国道470号
- ・七尾氷見道路【能越自動車道】の整備推進

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県七尾市八幡（七尾IC（仮称））から、富山県氷見市大野（氷見IC（仮称））に至る延長28.1kmの事業です。補正予算の投入により、平成18年度に予定している改良工事を円滑に推進し、安全で信頼性の高い、地域の孤立を防止する生命線道路として早期の全線暫定2車線供用を目指します。（富山県氷見市、石川県七尾市）
- 一般国道470号
- ・氷見高岡道路【能越自動車道】の整備推進 [ゼロ国]

氷見高岡道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、富山県氷見市大野（氷見IC（仮称））から、高岡市五十里（高岡北IC）に至る延長11.2kmの事業です。補正予算の投入により、平成18年度に予定している改良及び舗装工事を円滑に推進し、平成18年度内の全線暫定2車線供用を目指します。・・・P17参照（富山県氷見市、高岡市）
- 一般国道8号
- ・入善黒部バイパスの整備推進 [ゼロ国]

入善黒部バイパスは、入善町内から魚津市間における一般国道8号の交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している舗装工事を円滑に推進し、平成18年内に入善町上野から同町東狐間延長3.5kmについて、暫定2車線で供用を開始する予定です。（富山県入善町）
- 一般国道8号
- ・新湊修繕事業（橋梁補修）の整備推進 [ゼロ国]

新湊修繕事業は、射水市における一般国道8号の高新大橋の補修を実施し、道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により平成18年度に予定している補修工事を円滑に推進し、安全で安心な道路整備を推進します。・・・P21参照（富山県射水市）
- 一般国道156号
- ・片原町電線共同溝の完成 [ゼロ国]

片原町電線共同溝は、高岡市片原町における都市景観や防災性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保等を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している工事を円滑に推進し、平成18年度内の完成を目指します。（富山県高岡市）

- 一般国道 8 号
- ・津幡北^{つばたきた}バイパスの整備推進 [ゼロ国]
津幡北バイパスは、津幡町内における一般国道 8 号の交通渋滞の緩和を目的とする事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している改良及び橋梁工事を円滑に推進し、平成18年度内に津幡町^{しやう}庄～同町^か加茂間延長1.7kmについて、暫定 2 車線供用を開始する予定です。・・・P18参照
(石川県津幡町)

- 一般国道 160 号
- ・七尾^{ななお}修繕事業（トンネル補修）の整備推進 [ゼロ国]
七尾修繕事業は、七尾市^{ななお}沢野地先における一般国道160号の^{ななお}沢野トンネルの補修を実施し、道路施設の保全を目的とした事業であり、補正予算の投入により、平成18年度に予定している補修工事を円滑に推進し、安全で安心な道路整備を推進します。・・・P22参照
(石川県七尾市)

【港湾空港関係】

- 直江津港
- ・防波堤（沖）[港口地区] [ゼロ国]
LNG火力発電所の平成 2 4 年運転開始に向け、安定的な荷役と航行船舶の安全確保のため、平成 2 3 年度の完成を目指し大水深防波堤の整備を推進します。
(新潟県上越市)
 - ・岸壁（-10m）（改良）[東ふ頭地区]（補助）[ゼロ国]
船舶の大型化および大規模地震発生時における緊急物資輸送に対応するため、既存岸壁の増深および耐震性強化の整備を促進します。・・・P23 参照
(新潟県上越市)
- 小木港（補助）
- ・小木港海岸 離岸堤（潜堤）[大石地区]（補正）
台風等による県道及び家屋への越波被害を防ぐため、補正予算を投入することで早急に整備促進を行います。
(新潟県佐渡市)

- 姫川港（補助）
 - ・港湾拡張整備〔西埠頭地区〕〔ゼロ国〕

姫川港は管内唯一のリサイクルポート（総合静脈物流拠点港）としてまた、糸魚川経済圏の物流拠点として位置図付けられており、取扱い能力を上回る貨物需要に対応するための港湾拡張の一環として、護岸（防波）の整備を促進します。・・・P24参照（新潟県糸魚川市）
 - ・姫川港海岸の整備促進（ふるさと海岸）〔青海・寺地地区〕〔ゼロ国〕

冬季風浪等による高波から背後住民等を守るため、離岸堤（潜堤）等について、補正予算を投入し、冬季風浪までに事業進捗を図ります。・・・P25参照（新潟県糸魚川市）

- 伏木富山港（補助）
 - ・道路（外港1号）〔伏木地区〕〔ゼロ国〕

伏木地区の物流機能の強化を図るため、新伏木港大橋（仮称）を含む臨港道路の整備を促進します。・・・P26参照（富山県高岡市）
 - ・伏木富山港海岸の整備促進〔新湊地区〕〔ゼロ国〕

海洋性レクリエーション空間と融合したウオーターフロントの形成を促進しており、補正予算を投入することで、H18年夏までに一部暫定供用を図ります。（富山県射水市）

- 金沢港（補助）
 - ・廃棄物埋立護岸〔金石地区〕〔ゼロ国〕

大浜航路等の増深に伴い大量に発生する浚渫土砂受け入れのため、護岸の整備を促進します。（石川県金沢市）

- 輪島港
 - ・防波堤〔輪島崎地区〕〔ゼロ国〕

沿岸海域の航行船舶の安全を図るため、荒天時の避泊水域確保のための防波堤整備を推進します。（石川県輪島市）

- 敦賀港
 - ・岸壁(-14m)(2)〔^{まりやまみなみ}鞠山南地区〕〔ゼロ国〕

船舶の大型化と、増大する貨物需要に対応するため、大水深岸壁の整備を推進します。・・・P27参照（福井県敦賀市）

【都市・住宅関係】

- 国営越後丘陵公園〔ゼロ国〕
 - ・次期開園ゾーンとして整備を進めている「野生ゾーン」は、雪国里山の自然を活かし、自然観察等を通じて、自然を楽しみ、体験学習を行う場として整備を進めています。補正予算の投入により、早期一部供用開始に向け、「里山ふれあいエリア」に体験学習施設として古民家移築等の整備を推進します。・・・P28参照（新潟県長岡市）

○西新発田五十公野線（本町工区）（補助：街路）

- ・JR新発田駅北部は、近年開発が進む東部地区と既存市街地がJR羽越本線で地域が分断されており、西新発田五十公野線（本町工区）の整備により市街地の一体化が期待されています。補正予算の投入により、JR羽越本線との立体交差化工事を促進し、平成18年度の全線供用を目指します。・・・P29 参照（新潟県新発田市）

○上越総合運動公園（補助：公園）[ゼロ国]

- ・上越総合運動公園は、災害時には広域的な避難地として活動可能な整備を進めるとともに、平成21年に開催される国体のソフトテニス会場としても整備を進めています。補正予算の投入により、施設等の整備を促進します。（新潟県上越市）

○新潟市公共下水道（補助：公共下水道）

- ・新潟市公共下水道の中部下水処理場では、ポンプ棟のアスベストによる健康被害を未然に防止するため、補正予算の投入によりアスベスト対策を促進します。（新潟県新潟市）

○JR北陸本線等（補助：街路）

- ・JR北陸本線等連続立体交差事業は、鉄道を高架化することにより交差道路における渋滞を解消し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ります。補正予算の投入により、北陸本線等の移設工事を促進します。・・・P30 参照（富山県富山市）

○高岡市公共下水道（補助：公共下水道）

- ・高岡市公共下水道の伏木浄化センターでは、水処理室のアスベストによる健康被害を未然に防止するため、補正予算の投入によりアスベスト対策を促進します。（富山県高岡市）

○金沢駅武蔵地区（第三・第四工区）（補助：市街地再開発事業）[ゼロ国]

- 金沢駅武蔵地区は、都心軸の一部を形成する重要な地区となっています。補正予算の投入により、第四工区の施設建築物工事を促進します。・・・P31 参照（石川県金沢市）

○^{はくさん}白山ろくテーマパーク（補助：公園）[ゼロ国]

- ・白山ろくテーマパークは、白山麓の恵まれた地域資源を保全しつつ地域活性化を図るため、広域都市公園として整備を進めています。補正予算の投入により、吉野地区での、植栽、園路舗装等の整備を促進し、オートキャンプ場の早期一部供用開始を目指します。（石川県白山市）

○小松市公共下水道（補助：公共下水道）[ゼロ国]

- ・小松市公共下水道では、補正予算の投入により早期着手を図り下水道管渠工事（L=1,675m、φ200mm）を降雪前に工事を完了させ整備を促進します。（石川県小松市）

【官庁営繕関係】

- 新潟法務総合庁舎 ・吹付けアスベストを施している既存施設について、吹付けアスベストの除去等を実施します。・・・P32 参照
(新潟県新潟市)

- 伏木港湾合同庁舎 ・吹付けアスベストの除去と同時に地震災害防止のため緊急に対応すべき防災拠点施設として耐震改修等を実施します。
・・・P33 参照 (富山県高岡市)

刈谷田川・五十嵐川・信濃川下流における 上下流一貫した緊急治水対策の推進 ～H16.7新潟・福島豪雨への対応～ 新潟県新潟市、田上町、三条市 他

1. 事業の概要

平成16年7月12日～13日の梅雨前線豪雨（新潟・福島豪雨）により、信濃川下流の支川刈谷田川(県管理河川)、五十嵐川(県管理河川)では全半壊を含む床上床下浸水約1万棟、浸水面積約2,500haにおよぶ甚大な被害を受けました。

この災害に対し、国、県が連携して上下流一貫した緊急治水対策として、平成16年度より直接被害のあった刈谷田川、五十嵐川においては「河川災害復旧助成事業（県）」が、また、同助成事業により流量増となる下流側の刈谷田川下流部（県）及び信濃川下流(国)においては、その受け皿確保として「河川災害復旧等関連緊急事業」を、それぞれ実施しています。

この事業の実施により、今回被害の大きかった三条市、見附市、長岡市（旧中之島町）はもとより新潟市をはじめとする信濃川下流域全体の治水安全度を向上させます。

2. 事業の経緯

【直轄】

- 平成15年度 信濃川下流の「緊急対策特定区間」として、約16kmの重点的堤防整備に着手
- 平成16年度 新潟・福島豪雨出水により、上記の緊急対策特定区間を含む約34kmの区間を、信濃川下流「河川災害復旧等関連緊急事業」として事業採択、事業着手

【補助】

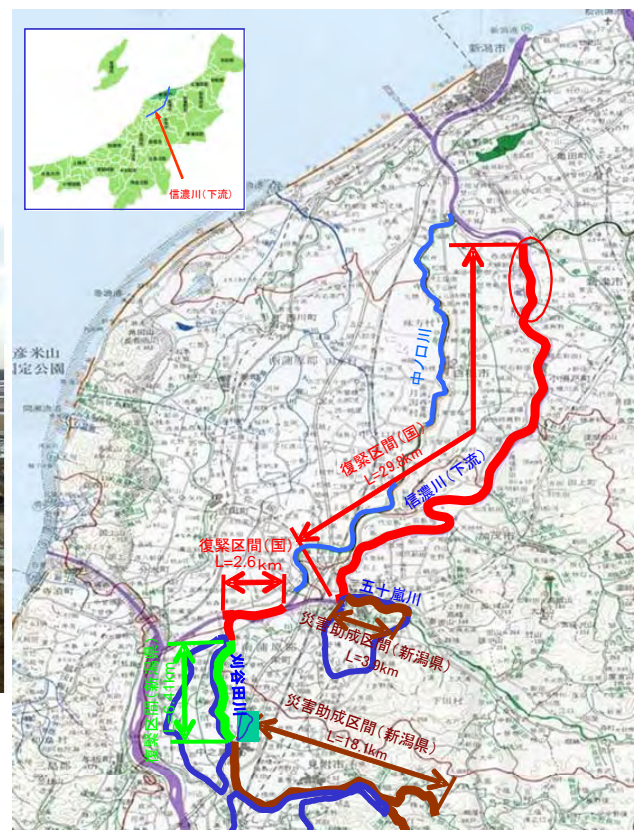
- 平成16年度 新潟・福島豪雨出水により刈谷田川、五十嵐川で「災害復旧助成事業」及び刈谷田川で「河川災害復旧等関連緊急事業」が事業採択、事業着手

3. 平成17年度補正予算の内容

平成20年度の完成を目指し、築堤の整備を推進します。



新潟市大秋地先の築堤現場（H18.1.16）



芋川河道閉塞対策工の整備推進

新潟県魚沼市（旧堀之内町）

1. 事業の概要

1) 目的

信濃川水系魚野川右支川の芋川は、平成16年10月23日の新潟県中越地震により流域内のいたるところで大規模崩壊とともに河道閉塞が多数発生しました。

また、その後の融雪期並びに梅雨・台風期の出水により、崩壊斜面等から土砂が流出し不安定土砂として多量が流域全体の河道内に堆積しています。

これら不安定土砂の流出や堆積による被害防止を図るため、現在実施している寺野・東竹沢地区の対応をはじめとした緊急度の高い11箇所において、災害関連緊急事業と併せて対策を実施します。

2) 全体計画（竜光地区）

遊砂地

床固工：4基

帯工：2基

護岸工：約6,400m²

2. 事業の経緯

平成16年10月23日「新潟県中越地震発生」

平成16年11月5日「寺野地区」「東竹沢地区」直轄砂防により緊急対策実施

平成17年から緊急度の高い東竹沢・寺野地区をはじめとした11地区に着手

平成17年10月19日「竜光砂防捕捉工」完成

3. 平成17年度補正予算の内容

下流地域に対する流出土砂による災害を防止するため、竜光地区の砂防構造物（床固・帯工）工事の進捗を図り、遊砂地機能を早期に確保します。



完成した竜光砂防捕捉工



整備の進む遊砂地機能工（H17.10.12）

市街地の安全確保のため堤防整備の推進 ～庄川弱小堤対策を推進～ 富山県射水市

1. 事業の概要

庄川の左岸高岡市能町地区・射水市庄西地区の堤防は、高さ及び天端幅が不足し、洪水を安全に流すことのできない弱小堤となっています。背後地には住宅及び工場が密集しており、治水安全度の向上が急務となっています。

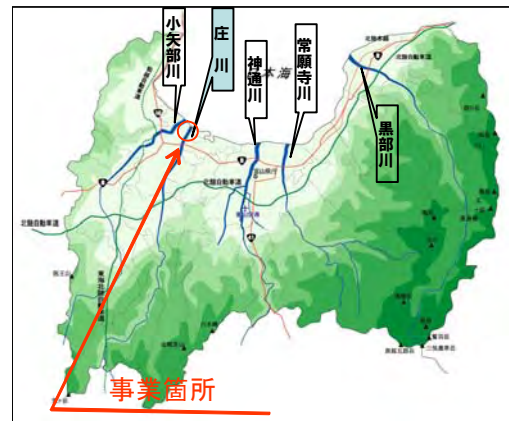
そのため、洪水を安全に流すことを目的に、堤防の完成断面化を進める弱小堤対策を計画的に実施しています。

2. 事業の経緯

堤防断面の不足する河口部左岸 4.1km の区間について、平成元年から順次築堤整備を実施しています。平成16年度までに約 2.2km が完成しています。

3. 平成17年度補正予算の内容

補正予算により射水市庄西地先の築堤整備を促進し、早期完成にむけて事業を推進します。



かけはしがわ

梯川重点区間改修事業の推進

～大規模引堤による治水安全度の向上～

梯川水系梯川（石川県小松市）

1. 事業の概要

1) 目的

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。

このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している河口から1.0km～6.0km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。

また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

2) 全体計画

築堤、旧堤撤去、附帯施設改築、分水路整備 等

2. 事業の経緯

平成8年度の着手以降、河川改修に必要な用地取得、補償や引堤による堤防整備を実施しています。

3. 平成17年度補正予算の内容

引き続き、重点改修区間である小松地区の堤防整備（引堤）を推進するため、用地買収、附帯施設の改築等を推進します。



一般国道8号 ^{おやしらず}親不知防災 ^{いといがわ}新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

親不知^{おやしらず}防災は、一般国道8号の糸魚川市内における事前通行規制区間（連続雨量120mm）の緩和を目的とした、新潟県糸魚川市^{おうみ}青海^{たまのき}から同市玉ノ木に至る延長14.3kmの防災事業です。

2. 事業の経緯

昭和43年度に事業着手し、平成9年度迄に洞門約3.7km、スノーシェットの補強約1.1kmを完成しています。

また、防災点検の結果に基づき法面对策等の防災対策を推進し、平成16年6月8日に外波地区^{となみ}の延長0.9kmについて事前通行規制区間の解除を図りました。

3. 平成17年度補正予算の内容

補正予算の投入により、子不知地区^{こしらす}（L=4.2km）の法面の防災対策工事を推進し、早期に事前通行規制の基準値（連続雨量120mm）の緩和を目指します。



規制緩和に向けた斜面对策箇所
(糸魚川市 駒返 地先)
^{こまがえし}

のうえつ ひみたかおか
能越自動車道 氷見高岡道路の整備推進
富山県氷見市～高岡市

1. 事業の概要

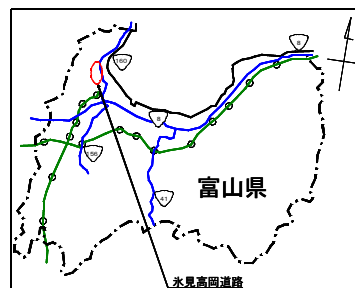
氷見高岡道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車線専用道路として整備を進めている「能越自動車道」（石川県輪島市～富山県砺波市：延長約100km）の一部であり、富山県氷見市大野（氷見IC（仮称））から、高岡市五十里（高岡北IC）に至る延長11.2kmの事業です。

2. 事業の経緯

平成4年度に事業着手し、平成12年度に用地買収及び改良工事に着手しています。

3. 平成17年度補正予算の内容

補正予算の投入により、平成18年度に予定している改良及び舗装工事を円滑に推進し、平成18年度内に全線暫定2車線供用を目指します。



一般国道8号 つばたきた 津幡北バイパスの部分供用 かほく つばた 石川県河北郡津幡町

1. 事業の概要

津幡北バイパスは、一般国道8号の津幡町内の交通渋滞の緩和を目的とした、石川県河北郡津幡町刈安かりやすから同町舟橋ふなばしに至る延長5.8kmの事業です。

2. 事業の経緯

昭和59年度に事業着手し、平成10年度に津幡町倉見くらみから同町庄しょう間の延長1.7kmを暫定2車線で供用しています。

3. 平成17年度の補正予算の内容

補正予算の投入により、平成18年度に予定している改良及び橋梁工事を円滑に推進し、平成18年度内に津幡町庄しょうから同町加茂かも間の延長1.7kmについて、暫定2車線供用を開始する予定です。これにより、津幡町倉見くらみから同町舟橋ふなばし間の延長3.9kmが供用し、残る未供用延長は1.9kmとなります。



一般国道8号 新潟大橋震災対策事業

新潟県新潟市山田

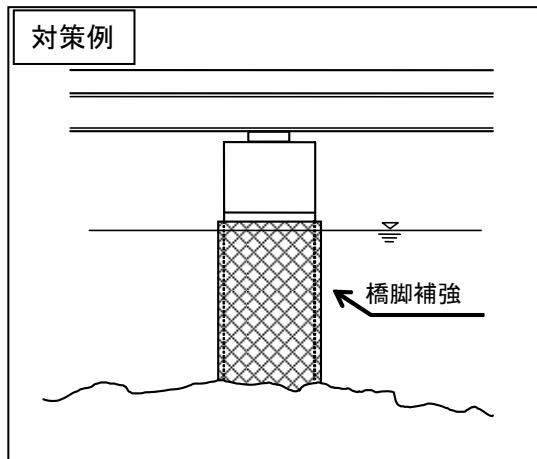
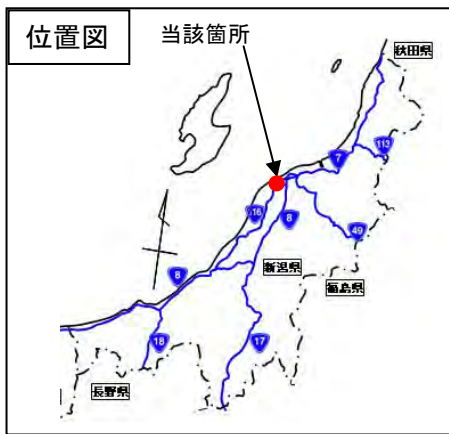
1. 事業の概要

一般国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、日本海側の中核都市を連絡し、京都府京都市に至る延長約570kmの日本海側唯一の主要幹線路線であり、新潟県が策定した「緊急輸送道路ネットワーク計画」に、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

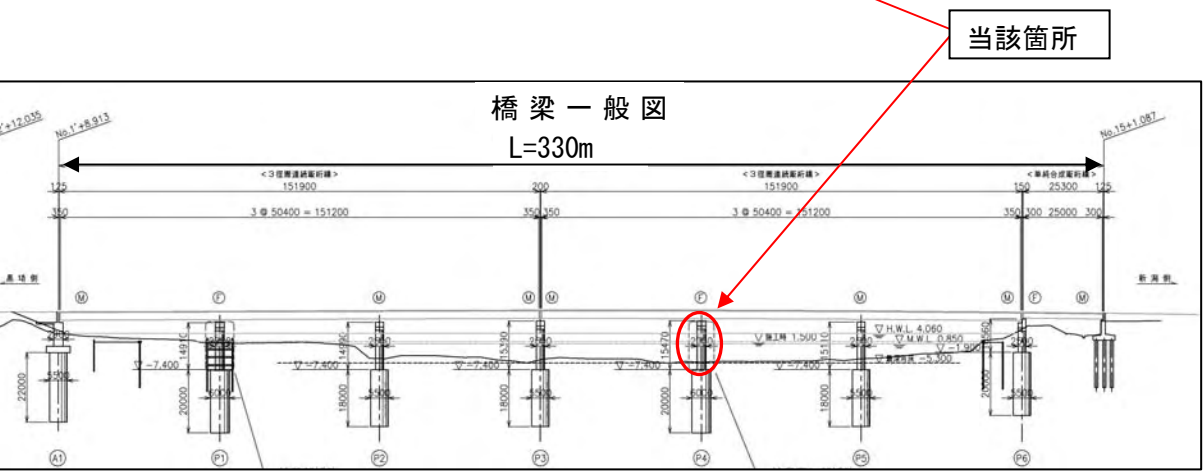
新潟大橋は、日交通量約12万台に及ぶ大動脈であり、地震で被災した場合、緊急輸送路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚の補強などの震災対策を行い耐震性の向上を図る必要があります。

2. 平成17年度補正予算内容

平成18年度に予定している橋脚補強工事を円滑に推進し、早期の耐震性の向上を図ります。



新潟大橋



一般国道8号 姫川大橋他2橋震災対策事業

新潟県上越市～糸魚川市

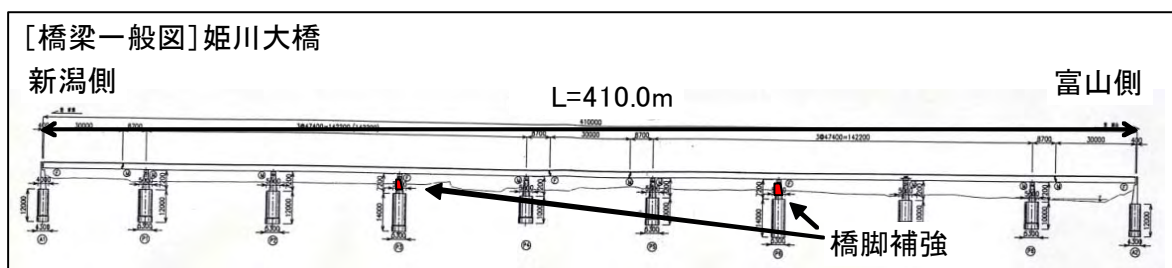
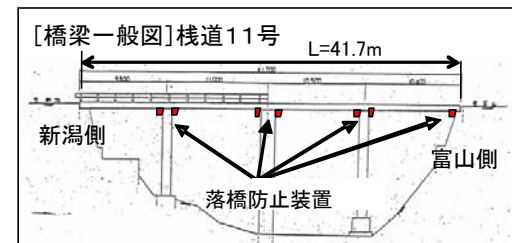
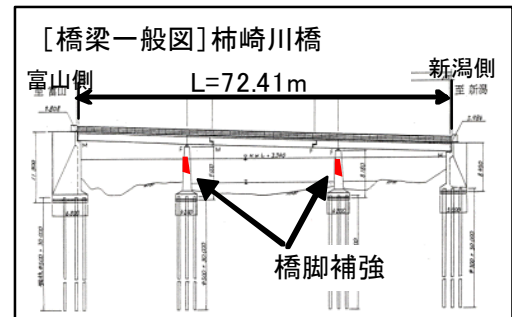
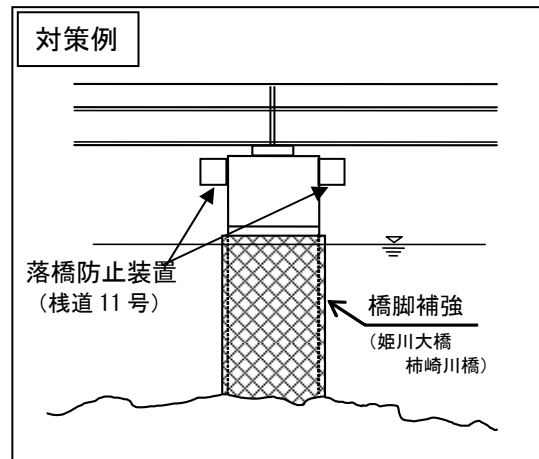
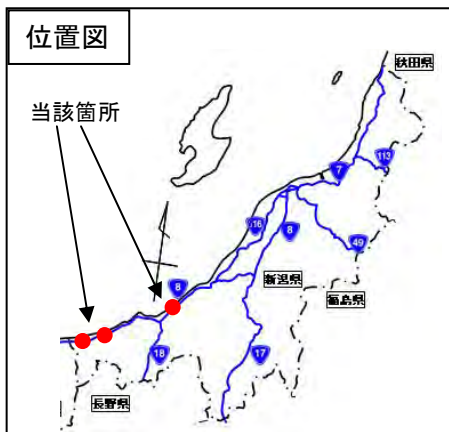
1. 事業の概要

一般国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、日本海側の中核都市を連絡し、京都府京都市に至る延長約570kmの日本海側唯一の主要幹線路線であり、新潟県が策定した「緊急輸送道路ネットワーク計画」に、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

姫川大橋外2橋は、日交通量約2万台に及ぶ大動脈であり、地震で被災した場合、緊急輸送路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋脚の補強などの震災対策を行い耐震性の向上を図る必要があります。

2. 平成17年度補正予算内容

平成18年度に予定している橋脚補強・落橋防止工事を円滑に推進し、早期の耐震性の向上を図ります。



一般国道8号 新湊修繕事業

富山県射水市川口

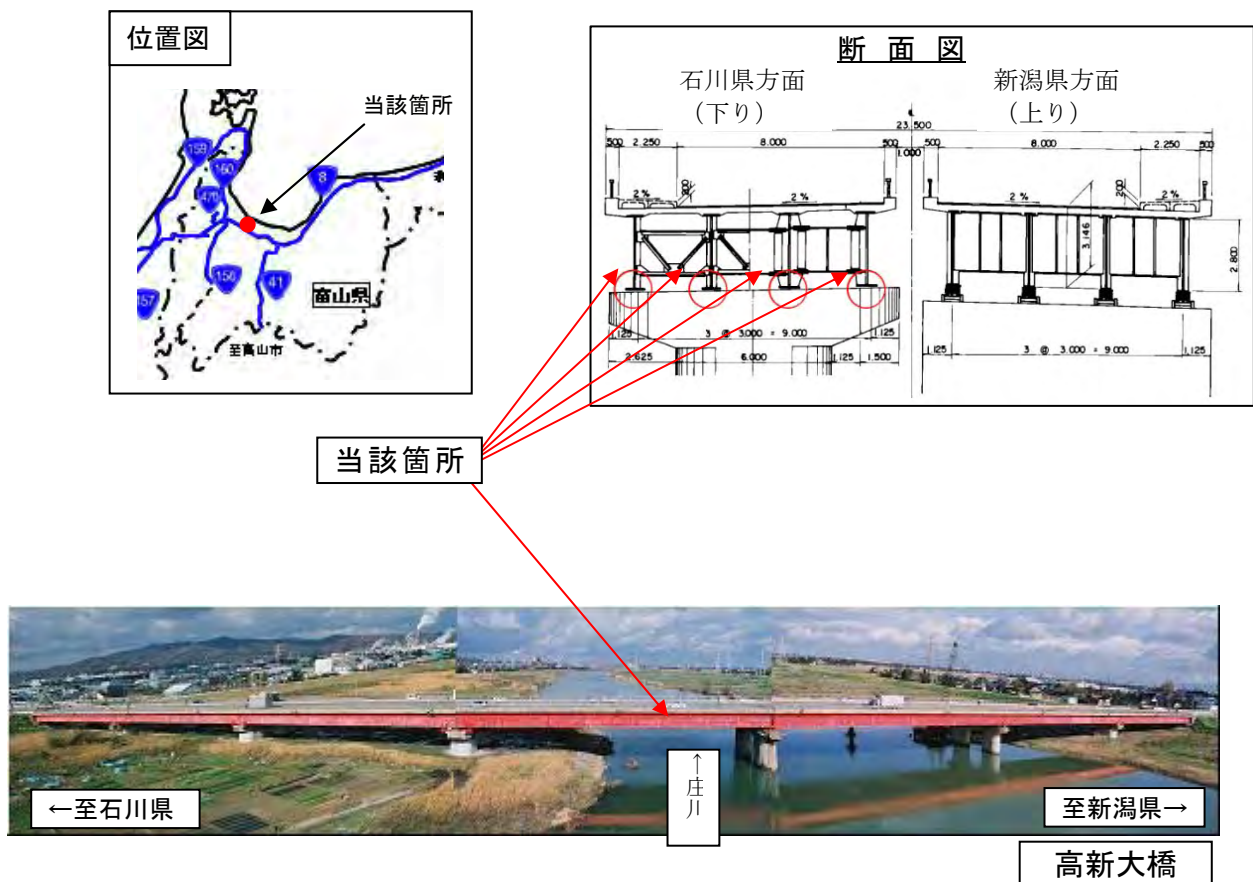
1. 事業の概要

一般国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、日本海側の中核都市を連絡し、京都府京都市に至る延長約570kmの日本海側唯一の主要幹線路線であり、富山県が策定した「緊急輸送道路ネットワーク計画」に、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

射水市(旧新湊市)内において、1級河川庄川に架かる高新大橋は、日交通量約5.5万台を超える大動脈であり、橋梁損傷による交通障害が発生した場合、緊急輸送路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急に橋梁の補修を行う必要があります。

2. 平成17年度補正予算内容

平成18年度に実施を予定している補修工事を円滑に推進し、安全で安心な道路整備を推進します。



一般国道160号 七尾修繕事業

石川県七尾市沢野町

1. 事業の概要

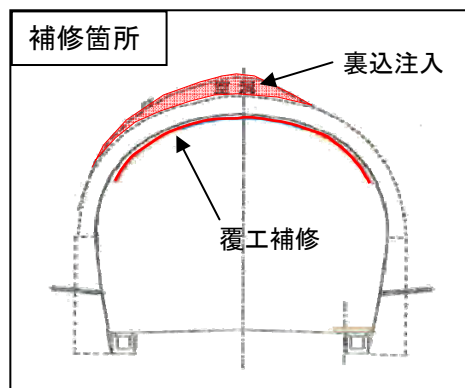
一般国道160号は、石川県七尾市を起点とし、富山県氷見市を経て、富山県高岡市に至る延長約50kmの石川県能登地域と富山県を連絡する唯一の主要幹線路線である。

また、石川県と富山県において策定された「緊急輸送道路ネットワーク計画」に、第一次緊急輸送道路として位置づけられています。

沢野トンネルは、供用後43年経過しており、老朽化による損傷が進んでおり、損傷により通行に支障をきたした場合は、緊急輸送路の分断が予想されるとともに、地域の社会・経済活動に大きな支障をきたす恐れがあるため、早急にトンネルの補修を行う必要があります。

2. 平成17年度補正予算内容

平成18年度に予定している補修工事を円滑に推進し安全で安心な道路整備を推進します。



多目的国際ターミナル(耐震強化岸壁)整備事業の促進

直江津港：新潟県上越市

1. 事業の概要

1) 目的

直江津港では、コンテナ貨物やリサイクル関連貨物の取扱量の増加と船舶の大型化に対応するため、既存岸壁の改良(増深)を行います。

また、地震時に対応し海上輸送が可能となる「耐震強化岸壁」が計画されているものの未だ未着工の状況であり、新潟県南西部(上越地方)は大規模地震の切迫性が高い地域となっていること、平成16年10月に発生した新潟県中越地震により輸送路・防災拠点の早急な対策が迫られていることから、既存岸壁の増深に合わせ耐震強化岸壁の整備を行います。

2) 全体計画

- 岸壁(-10m)(改良) 平成17年度～平成19年度
- 泊地(-10m) 平成19年度

2. 事業の経緯

平成17年度：土質調査・設計、現地着手

平成19年度：完成予定

3. 平成17年度補正(ゼロ国)予算の内容

岸壁改良工事(撤去工、矢板工)の現地着手し、整備促進を図ります。



直江津港(東ふ頭地区)の現況

静脈物流拠点港（リサイクルポート）の整備促進

姫川港：新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

姫川港は、平成 15 年 4 月に総合静脈物流拠点港（リサイクルポート）の指定を受け、広域的なリサイクル施設の立地に対応した静脈物流ネットワークの拠点となる港湾の整備を進めています。周辺地域では豊富で良質な石灰石が産出されることから化学工業、セメント工業が発展しており、廃棄物をセメント焼成炉やバイオマス発電等に利用して、循環型社会構築の一翼を担っています。

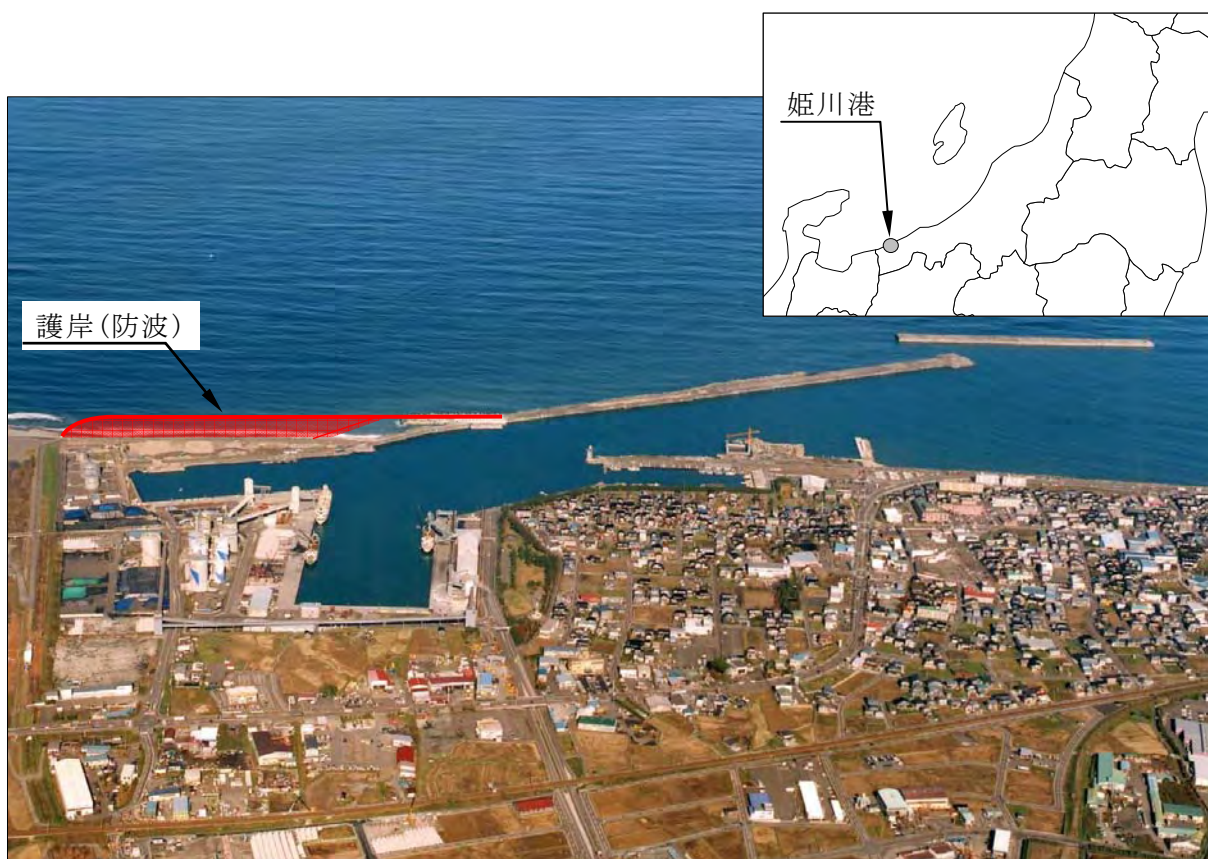
姫川港の取扱貨物量は年々増加しており、その増加する貨物量やセメント船の大型化に対応するため、岸壁（-10m）、航路、泊地の整備を図ります。

2. 事業の経緯

平成 10 年度に事業に着手し、平成 13 年度に岸壁（-10m）を完成供用しました。引き続き、需要の増加に対応した港の拡張整備を図ります。

3. 平成 17 年度補正（ゼロ国）予算の内容

基礎工及び本体工を行い、護岸（防波）の整備促進を図ります。



姫川港の現況（平成 13 年 10 月撮影）

姫川港海岸 海岸侵食対策事業の整備促進

新潟県糸魚川市

1. 事業の概要

1) 目的

当海岸は、背後を山に囲まれたわずかな平坦地に市街地が集中しており、県内でも特に冬期風浪が厳しく、その狭い平坦地では海岸線が後退し、過去に多くの高波による災害を受けてきています。

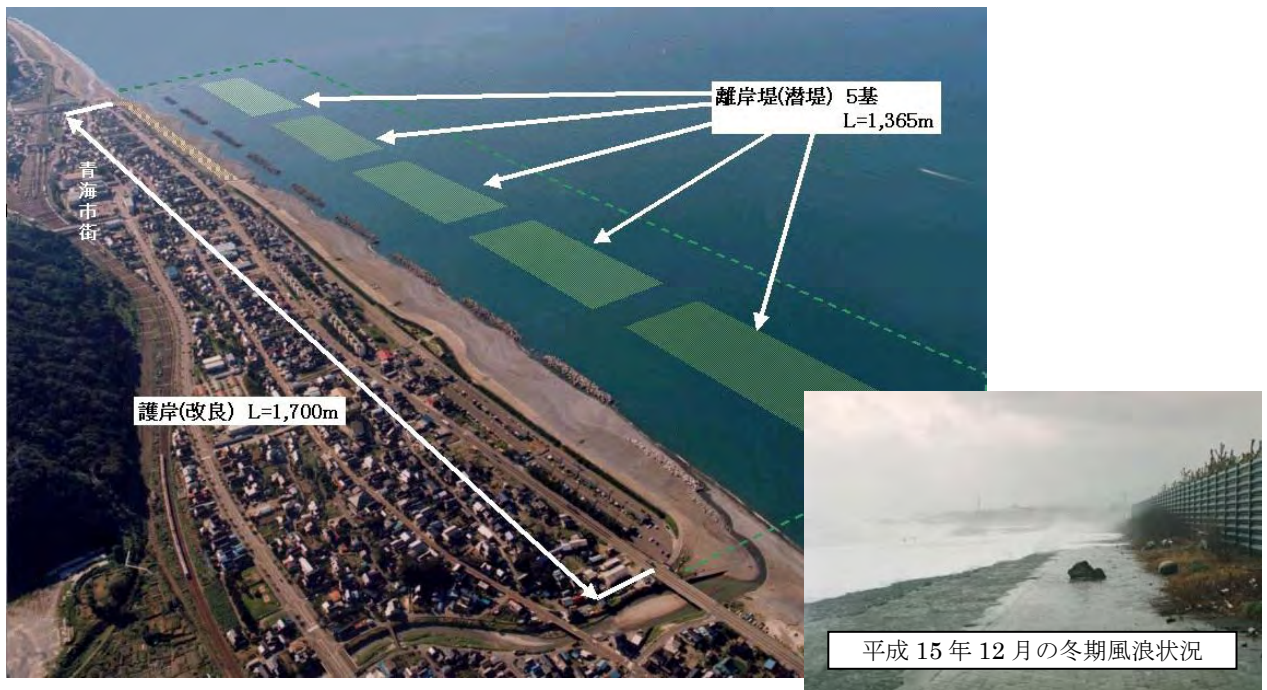
このような高波からの住民の不安を解消するとともに、防護・環境・利用の調和のとれた海岸保全施設の整備を行います。

2. 事業の経緯

平成2年度に事業を着手し、これまでに離岸堤（潜堤）3基が完成、護岸（改良）も9割進捗しています。しかしながら、未完成の離岸堤（潜堤）背後には、一般家屋他、公営住宅もあり、いまだ高波の際には、地元住民は言い知れぬ不安を感じているため、引き続き海岸保全施設の整備促進を図ります。

3. 平成17年度補正予算（ゼロ国）の内容

冬季風浪時までには、離岸堤（潜堤）及び護岸（改良）の整備促進を図ります。



姫川港海岸（青海・寺地地区）事業計画

臨港道路(外港1号線)の整備促進

～新伏木港大橋(仮称)～

伏木富山港：富山県高岡市

1. 事業の概要

伏木富山港(伏木地区)では、河口港の宿命である港内埋没からの脱却や船舶の大型化への対応および危険物取扱施設の市街地からの分離を図るため、外港への展開を進めています。しかし既存の臨港道路は、幅員が狭く大型車のすれ違いが困難な箇所もあることから、伏木外港における取扱貨物の物流機能を効率的にかつ強化するため、伏木外港と国道415号を結ぶ臨港道路伏木外港1号線の整備を行います。

2. 事業の経緯

平成4年度に事業着手し、伏木外港の整備に合わせI期工事として橋梁を含む延長1,500m(暫定2車線)の早期供用を目指し、整備の促進をしています。

3. 平成17年度補正(ゼロ国)予算の内容

橋脚部上部工の施工を行い、臨港道路の整備促進を図ります。



新伏木港大橋(仮称)
イメージパース



多目的国際ターミナル[岸壁(-14m)②]の整備推進

敦賀港：福井県敦賀市

1. 事業の概要

敦賀港への入港船舶の大型化と増大する港湾貨物に対処するため、鞠山南地区に大型岸壁を整備して港湾物流コストの削減を図ります。

2. 事業の経緯

平成8年度より事業着手し、平成19年度の完成を目指しています。

3. 平成17年度補正（ゼロ国）予算の内容

本体工（ケーソン製作）の施工を行い、整備推進を図ります。



敦賀港(鞠山南地区)多目的国際ターミナル イメージパース

「野性ゾーン」の整備推進 [ゼロ国]

国営越後丘陵公園 (新潟県長岡市)

1. 事業の概要

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

【位置、面積】新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】「健康ゾーン」(約120ha)、「野生ゾーン」(約180ha)、「文化ゾーン」(約100ha)の3つのゾーン構成で整備

2. 事業の経緯

平成元年度に事業を着手し、平成10年7月の29ha開園以来、平成15年度までに「健康ゾーン」の119.6haを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成17年12月末現在で延べ来園者数が約208万人訪れています。

また平成15年度からは、「野生ゾーン」の供用開始を目指し、管理用道路や環境整備に着手しています。

3. 平成17年度補正予算の内容 [ゼロ国]

補正予算の投入により、早期一部供用開始に向け、「里山ふれあいエリア」に体験学習施設として古民家移築等の整備を推進します。



公園計画図 (「健康ゾーン」の赤の波線は、開園エリア区域)

西新発田五十公野線（本町工区）

新潟県新発田市

1. 事業の概要

1) 目的

J R 新発田駅北部は、近年開発が進む東部地区と既存市街地が J R 羽越本線で地域が分断されており、西新発田五十公野線（本町工区）の整備により市街地の一体化と渋滞解消を図ります。

2) 事業概要

延長 L = 0.7 km 幅員 W = 16 m 車線数：2 車線

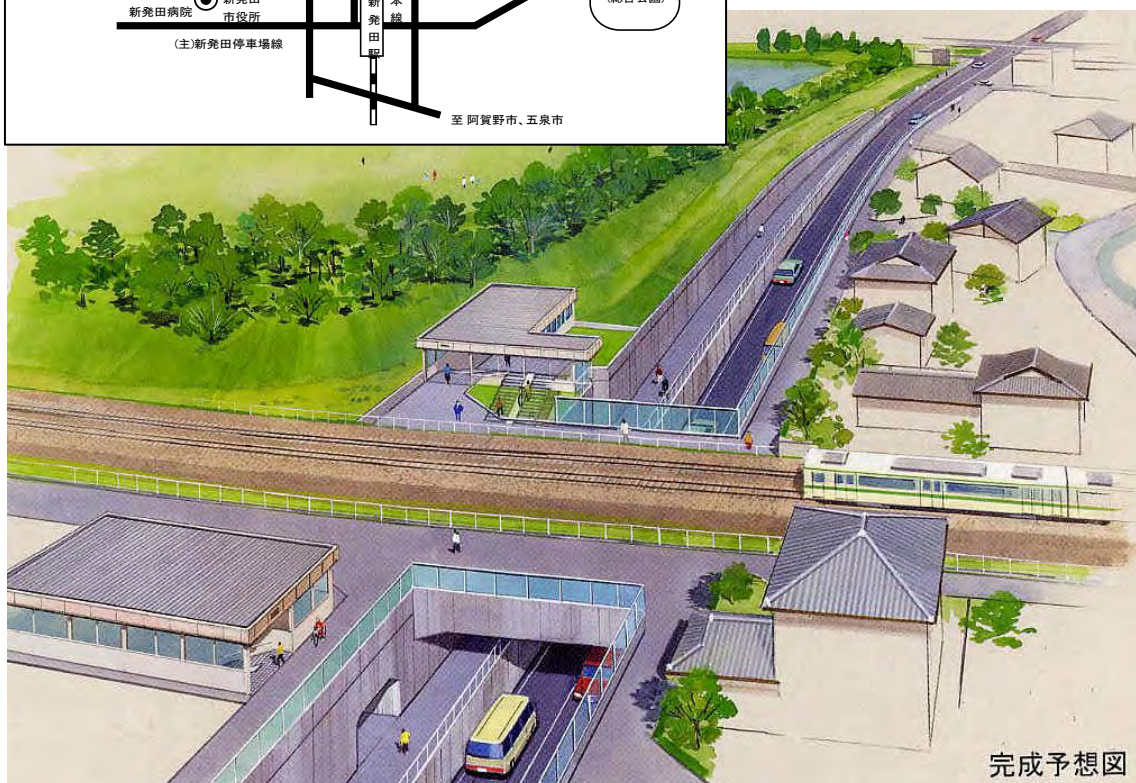
3) 事業主体：新潟県

2. 事業の経緯

○平成4年度 事業着手

3. 平成17年度補正予算の内容

補正予算の投入により J R 羽越本線との立体交差化工事を促進し、平成18年度の全線供用を目指します。



JR 北陸本線等連続立体交差事業 富山県富山市

1. 事業の概要

1) 目的

JR 北陸本線等連続立体交差事業は、JR 北陸本線等の富山駅付近の約 1.8 km において鉄道を高架化することにより交差道路における渋滞を解消し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る事業です。

2) 事業概要

延長 L = 約 1.8 km

3) 事業主体 : 富山県

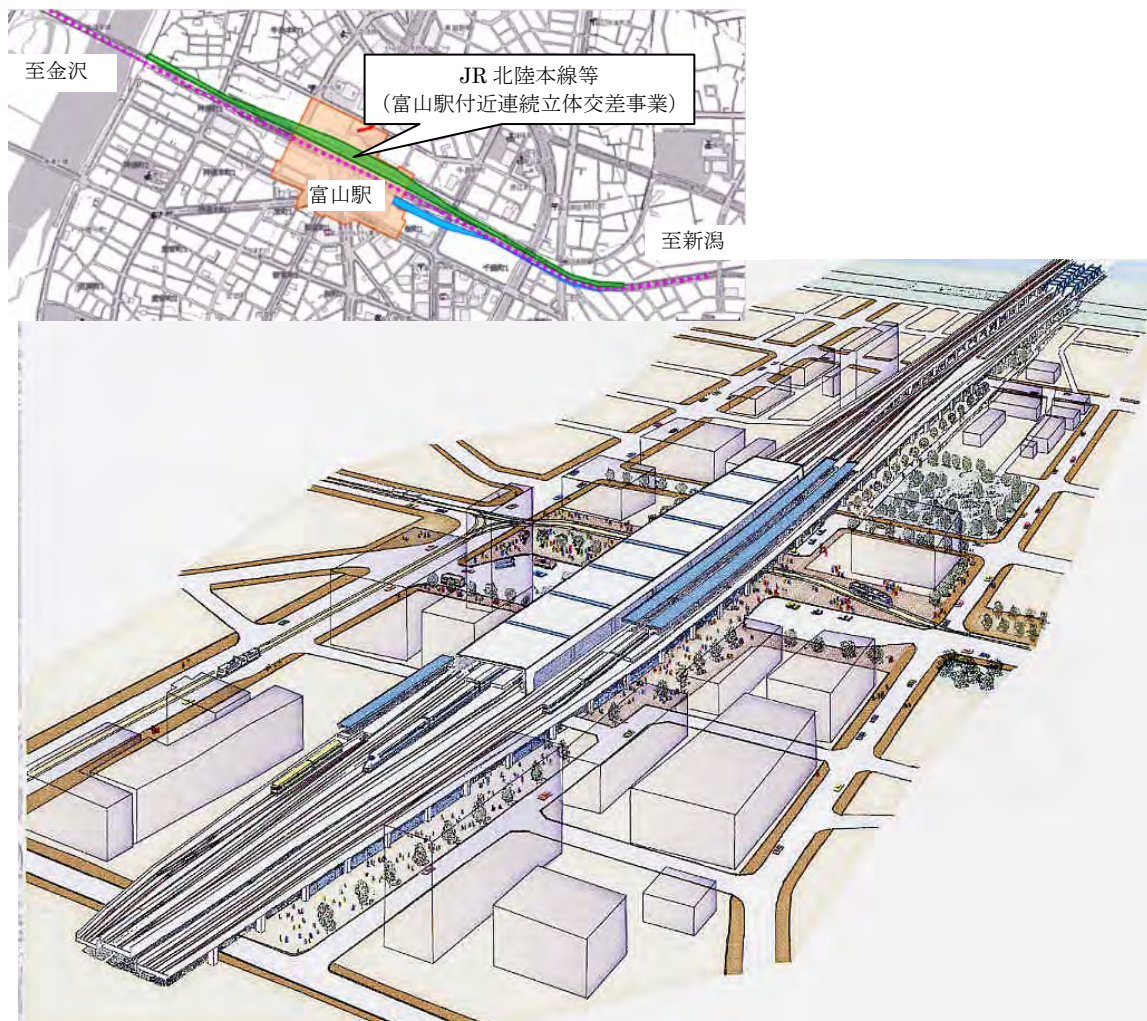
2. 事業の経緯

○平成 16 年度 着工準備採択

○平成 17 年度 事業着手

3. 平成 17 年度補正予算の内容

補正予算の投入により、JR 北陸本線等の移設工事を促進します。



整備イメージ

金沢駅武蔵地区(第三・第四工区)第一種市街地再開発事業

第四工区の施設建築物工事を促進

石川県金沢市

1. 事業の概要

1) 事業目的

本地区は、金沢駅と本市の代表的商業集積地区である武蔵ヶ辻を結ぶ金沢駅通り線の中に位置し、都心軸の一部を形成する重要な地区です。このため都心軸にふさわしい街路空間としての金沢駅通り線をはじめとする公共施設の整備を行うとともに、都心居住機能や商業・業務機能等の高次な都市機能を整備し、土地の合理的かつ健全な高度利用を図り、賑わいと風格ある空間の創出を図ります。

2) 事業概要

公共施設 金沢駅通り線（幅員36m）、本町1丁目線（幅員9m）
緑地（面積約230㎡）

施設建築物 第三工区 1F～12F 延べ床面積約10,500㎡

第四工区 1F～13F 延べ床面積約11,000㎡

（住宅全146戸予定、福祉施設、駐車場約155台、商業施設）

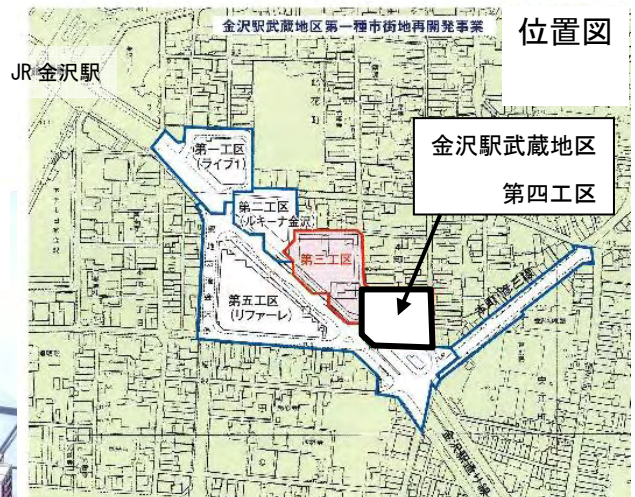
3) 事業主体 金沢市

2. 事業の経緯

- 昭和51年度 都市計画決定
- 平成16年度 事業計画認可
- 平成17年度 権利変換計画認可、工事着工

3. 平成17年度補正予算の内容

補正予算の投入により、第四工区の施設建築物工事を促進します。



新潟法務総合庁舎 アスベスト対策の実施

新潟県新潟市

1. 事業の概要

吹付けアスベスト等は、損傷、劣化等により粉じんが飛散する恐れがあるため、早急に吹付けアスベスト等の除去等を実施します。

2. 平成17年度補正予算の内容

新潟法務総合庁舎のアスベスト除去等を実施します



新潟法務総合庁舎



機械室（吹付けアスベストの除去を実施）

伏木港湾合同庁舎 改修事業の実施

富山県高岡市

1. 事業の概要

吹付けアスベスト等の除去等を実施します。

また、本庁舎については、伏木海上保安部が入居し、防災上の重要な施設となっていることから、耐震診断結果を踏まえて耐震補強等の耐震改修等を実施します。

2. 平成17年度補正予算の内容

伏木港湾合同庁舎（構造：RC-5 延床面積：約2,600㎡）のアスベスト除去及び耐震改修等を実施します。



伏木港湾合同庁舎